

森のおくりもの10月



ウリハダカエデ（ムクロジ科）



早いもので今年も残り3か月、亥年もあとわずかとなりました。年齢を重ねるごとに時の流れが速まっていくように感じるのは私だけでしょうか？

自然観察の森ではここ最近、イノシシ（ウリ坊）の目撃情報が多く寄せられており、私やレンジャーも巡回中に何度か遭遇しています。目撃した時間帯や場所も違えば、単独だったり数匹だったり頭数も異なります。

愛くるしい姿でチョコチョコと歩く姿を見ていると、近寄ってみたいくなる気持ちも分かりますが、その付近にはお母さんイノシシがいるかもしれません。刺激を与えずにゆっくりと立ち去るのが良いかと思えます。

目撃した場合は場所や頭数などを教えていただけたら幸いです。

【写真・文 近藤晋也】

森のことは

自然の様子やできごとを四字熟語やことわざなどに当てはめ、森で感じた言葉をお届けします

『千差万別（せんさばんべつ）』

今年もドングリが落ちる季節になりました。私はドングリが好きなのでこの季節が来ると嬉しくなります。ドングリには生り年と裏年があり、この森では今年あまり落ちていないので、どうやら裏年のようです。『どんぐりかいぎ』という絵本がありますが、本当にどんぐりの木たちが会議をして生り年を示し合わせているように感じられて、自然は不思議です。

どんぐりは形も大きさもほぼ一様で差がないことから例えた「どんぐりの背比べ」は、どれも似たり寄ったりで代わり映えしないことで、いい意味では使われません。それならばアサガオやヒマワリなど他の実や種子でも同じことがいえるのでは？と思いますが、それだけドングリが身近で馴染みのある存在だからなのでしょう。

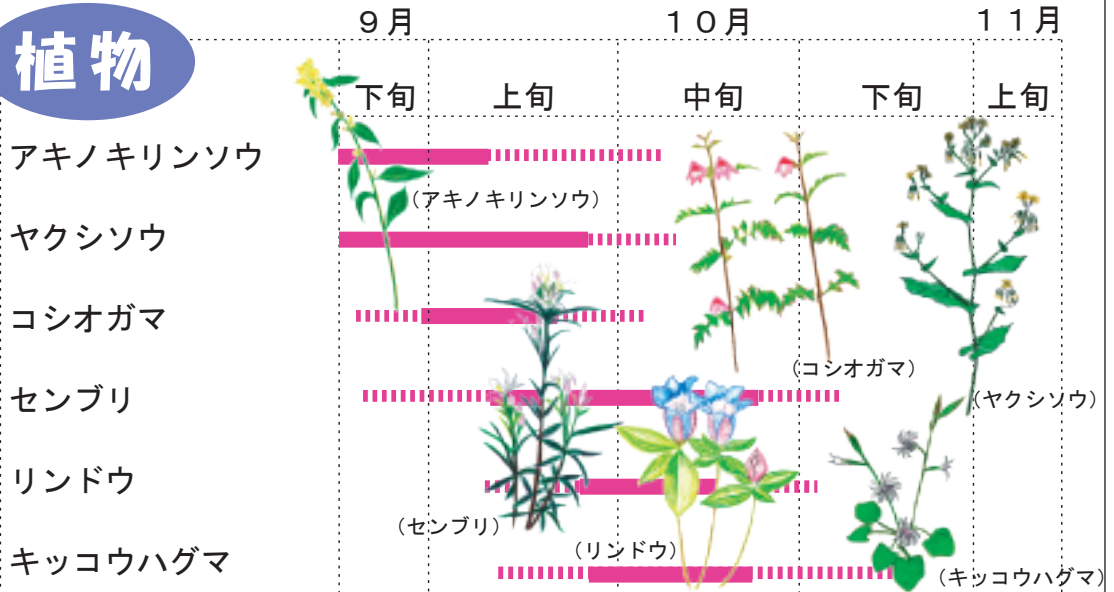
私が思うドングリにふさわしい言葉は、「種類がいろいろあり、その違いもさまざまであること」という意味の「千差万別」。日本に自生するドングリの仲間は23種類あります。世界では約850種もあり、そのいくつかは日本でも見られるそうです。どれも変わらないどころか実と殻斗や葉の大きさや形状、実が熟するのがその年か翌年かなどの性質や特徴があり、それぞれ違いがあります。同じ種類のドングリでも形や大きさに変異があって、違う種類かと思うほど個性があり、みんな魅力的で心が惹きつけられ、拾わずにはられません。

金子みすずの詩の『わたしと小鳥とすずと』に「みんなちがってみんないい」という一節があります。それぞれが別々で優劣はなく、それぞれが素晴らしいというこの言葉。ドングリを見ているとそう感じます。【レンジャー：新田隆一】



10月の生物ごよみ

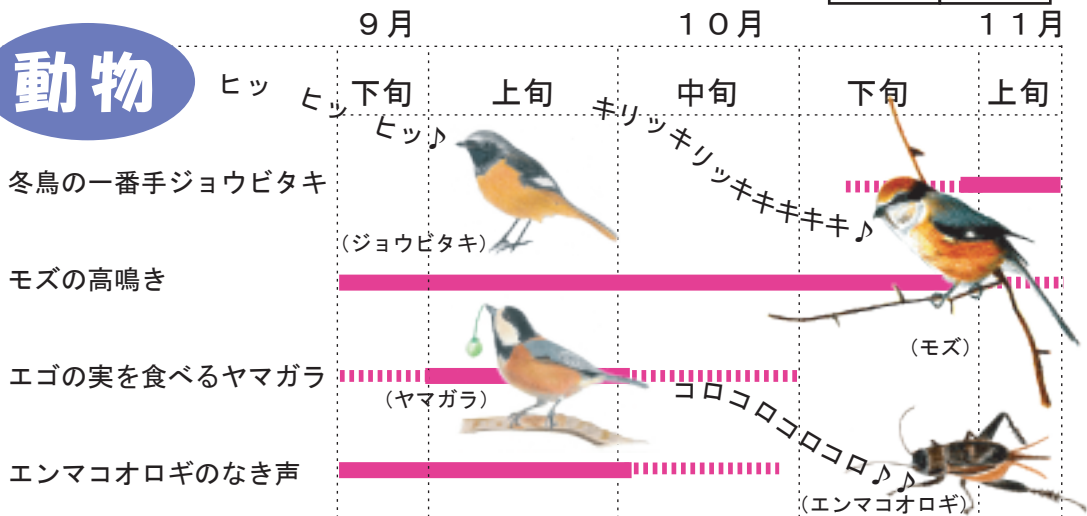
植物



10月といえば冬鳥の一番手ジョウビタキがやってくる季節でもあります。それで過去8年間の観察センターでの初見のデータを調べてみました。多少のずれはありますが、ほぼ10月に鳴き声などを確認しています。ジョウビタキは遠くシベリアが繁殖地と言われており、日本には冬越しのためにやってきます。この季節『ヒッ ヒッヒッ』と甲高い声が聞かれたらジョウビタキの可能性が高いです。今年はいつ訪れるのでしょうか。

2011年	10/19
2012年	10/12
2013年	11/2
2014年	10/21
2015年	11/1
2016年	10/20
2017年	11/22
2018年	10/25

動物



【レンジャー：齋 正宏】

森の「おとしもの」



その15 「赤いキノコと黄色の麒麟」



「この花（の名前）なに？」「そ～だね、何だと思う？」
「わかんない」「何か他の“いきもの”でたとえると？」
「う～ん？」「動物で首が長くて黄色…」
「え！キリン!」「正解！で今の季節咲いているから…」
「？…秋…キリン」「いいね。そんな感じ（笑）。秋に咲くキリンみたいな草だからアキノキリンソウ（左の写真）」

「え～うそみたい」「ホントです」

「ヒデさんが名前つけたの？」「ちがいますってば」

少しでもこの花をアピールしたくて、こんなやり取りをしました。もっとも全然違う発想で別の答えが出る場合もあります。それはそれで面白かったり、返答に困ったり、なるほどと思ったりして。

前回の続きになりますが、名前を知りその特徴を知るとは、とても面白いし時に大事だと思います。真ん中の写真、中央より少し右に見える小さな赤いキノコはカエントケと言い、枯れたドングリなどの樹のまわりに出てきます。カエンって何？と思ったら漢字で「火炎」茸。色も形もまさしく燃え上がる炎のような超ビジュアル系（右の写真）ですが、とても強力な毒キノコで**その汁が皮膚についてもただれてしまう**とのこと（私はまださわったことはありません）。サンゴみたいにきれいに見えても決して触らないで下さい。

危険ないきものを見分けることができ、気をつけることができれば、森をもっと安全に楽しく歩けます。

【レンジャー：木田秀幸】

館長の猫背の太白 Sanpo

一旦最終回

この森の魅力、自然の豊かさを伝えることが私たちの仕事の大きな柱ですが、森を訪れる方々の目的は様々です。季節の花々や野鳥のさえずりに癒されたい人、虫たちの鳴き声に季節の移ろいを感じたい人など、この森のたのしみかたは三者三様です。

ところで「たのしむ」という言葉には「楽しむ」のほかに「愉しむ」という表現があります。調べてみると・・・

楽しむ・・・与えられたこと（物理的に）に対して楽しく過ごすこと。

愉しむ・・・自分自身の気持ち、思いから感じ生まれるたのしい状態。

この意味で考えると、ここに来ている方々の多くはこの森を「愉しんで」くださっているようです。もしお時間がございましたら、この森をよりいっそう満喫するために、毎週私たちが行っているガイドウォークに参加してみたいはいかがでしょうか？ 自然観察センターには知識や経験豊富なレンジャーが常駐しています。とても「楽しい」ですよ！

とりあえずの最終回

太白山自然観察の森に赴任してはや半年。初めてのガイドウォークでの緊張は今でも忘れません。ガイドウォークのネタを探すあまり、いつの間にか猫背になっていた私も、最近になって（ようやく）いろいろな角度からこの森を見ることが出来るようになった気がします。



来月からは新たに観察センターに加わった菅原レンジャーの連載が始まります。だから、このコーナーはいったん終了。ありがとうございました！

【館長：近藤晋也】

新しいレンジャーを紹介！！

9月1日より太白山自然観察の森に赴任しました菅原幸彦です。この3月に中学校を定年退職し、縁あってレンジャーとして新たな活動の場を得ることができました。どうぞよろしくお願ひします。バイクや車で山道を走ったり、森の中でのんびり景色を眺めたりすることが好きで、よく泉ヶ岳の林道に出かけます。時にクマやキツネ、タヌキやテン、カモシカなどの動物に出会えると嬉しくてたまりません。こちらに来て、館長をはじめレンジャーの皆さんとガイドウォークのお供をさせていただきながら修行中です。ガイドとなるとのんびり眺めるわけにもいかないだろうなあ、大いに焦る毎日です。（*▽*）^{^^}

【レンジャー：菅原幸彦】

10月のイベント&お知らせ

◆『太白山の秋をたずねて』 10月26日(土)10:00～15:00

- ・紅葉の始まる太白山をゆっくり登ります。
- 【定員】20名 【持ち物】昼食、飲み物、雨具(カッパ)
- 【申込み】10月6日(日)午前9時から電話で受付〔先着順〕

◆ガイドウォーク『館長と森を歩こう』 10月27日(日)10:00～11:30

- ・自然観察の森を館長がご案内します。
- 【定員】なし【持ち物】観察用具・歩きやすい服装と靴で【申込み】不要

◆『人と森にふれあう一日』 11月9日(土)10:00～15:00

- ・参加者同士で交流しながら自然観察やネイチャーゲームで自然のおもしろさや魅力を楽しみ、自然に親しみます。

【定員】20名(18～50歳までの方)

【持ち物】昼食・飲み物・雨具・歩きやすい服装と靴で

【申込み】10月28日(月)必着〔申込み多数の場合は抽選〕

①住所②氏名③年齢④電話番号⑤性別を記入の上

Eメール(taihakusan_moushikomi@sendai-green-association.jp)で受付

申込はこちら



毎週
日曜は

『ガイドウォーク』の日!

10月の開催日は6日、13日、20日、27日です。

開催時間:10:00～11:30
13:30～15:00

◎27日の午前は、自然観察センター館長がご案内します。
申し込み不要。時間までセンター前にお集まり下さい。

10月の休館日

7日(月)、15日(火)

21日(月)、28日(月)

※月曜が祝日の場合は
火曜日が休館です。



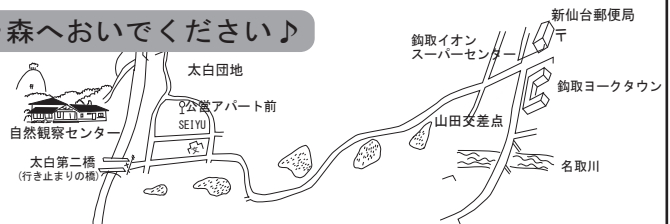
宮城交通バスの場合

- ① 仙台駅 乗車時間 約40分
 - ② 長町駅東口 乗車時間 約30分
 - ③ 八木山動物公園駅 乗車時間 約10分
- 【行先】①②③ 「太白団地經由山田自由ヶ丘車庫行」乗車
(※③のみ乗車可「太白団地、山田自由ヶ丘經由山台南ニュータウン行」)
いずれも 公営アパート前 下車 → 徒歩15分

お車の場合

国道286号線の山田交差点から太白団地方面へ。
道々の案内板に従って約10分で駐車場へ。徒歩5分でセンター

♪森へおいでください♪



自然観察の森の最新情報、
「森のおくりもの」バックナンバーは
Webで!

2019年10月号(毎月1回5日発行)

発行:(公財)仙台市公園緑地協会

編集:仙台市太白山自然観察の森 自然観察センター

〒982-0251 仙台市太白区茂庭字生出森東36-63

TEL: 022-244-6115 FAX: 022-244-6133

「杜のひろば」URL:<http://www.sendai-park.or.jp/web/info/taihakusan/index.html>